

三一書局 録中

農社発行の「トイッ語の本」(著者は池田、好村、野村の三代とされている)を否定的に紹介して、1981年4月よりこの本の1版を、大学の正課の授業で、使用を開始している。修正本(トイッ語の本)と共に(女分冊+3才分冊を同封します。)

この他に關於「責書集」の見解を文書で説明して下さい。(連絡は1版の明記してあります。)

2. 前項に答える前提として次の二つの答を下さい。

X: 「トイッ語の本」の印刷～販売冊数と著者の印刷費の支払の事。

Y: 「トイッ語の本」は1977年4月以降使用している大学と租借業者。

この事で責書集及び到着した読者をよく把握する。この場合、提議(改訂要求を求めず)にこの本に訂正したい。

責任の重さ及び提起

3. 前項の ~~責任~~ については、私達の把握する限りでも少くとも次の ~~責任~~ が小さくおこなって下さい。

1976. 9. 7 自主ゼミ参加者有志

~ 1976. 9. 28 ~ 自主ゼミ実行委員会

~ 1976. 10. 19 ~ 自主ゼミ参加者有志(自主ゼミ実行委員会)

1976. 11. 26 京大のあゆみ誌 自主ゼミ

1976. 12. 2 自主ゼミ実行委員会

~ 1977. 1. 18 ~ 自主ゼミ実行委員会

1977. 1. 23 野村、好村、池田

~ 1977. 1. 25 ~ 2. 1 ~ 自主ゼミ実行委員会

~ 1977. 9. 5 ~ 自主ゼミ実行委員会

1977. 10. 3 修正本(トイッ語の本) 発行委員会

1978. 1. 10 自主ゼミ実行委員会

~ 1978. 1. 16 ~ 自主ゼミ実行委員会

以上の他に、多くの方から質問をいただき、

そのうち、多くの方から訂正したい、とおっしゃり、

X、Yの二つの答を下さい。この本は1版に答える

ことは、おこなった。しかし、1版の訂正をしない

場合、私達はこれに答えてお返ししません。

また、応答しない場合は、責任の1版、2版、3版

の責書集の了解を得たものと判断し、これに増刷～印刷

333 (責任) については、おこなってまいります。

~ 1981. 10 ~